2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名	株式会社スペース	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	9622	URL	https://www.space-tokyo.co.jp/
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	庄村　香史
問合せ先責任者	(役職名) 取締役 常務執行役員経営統括本部長	(氏名)	松尾　信幸　(TEL) 03(3669)4008
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	51,421	0.7	4,129	17.6	4,181	18.2	2,911	18.0
2025年12月期第３四半期	51,062	9.4	3,511	31.9	3,537	31.4	2,467	34.7

(注) 包括利益 2026年12月期第３四半期　3,134百万円(　39.2%) 2025年12月期第３四半期　2,251百万円(　21.5%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	118.61	―
2025年12月期第３四半期	100.63	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	45,725	35,897	78.5
2025年12月期	45,133	34,916	77.2

(参考) 自己資本 2026年12月期第３四半期　35,897百万円　　2025年12月期　34,845百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	27.00	―	51.00	78.00
2026年12月期	―	36.00	―		
2026年12月期(予想)				36.00	72.00

(注１) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無
(注２) 2025年12月期期末配当金の内訳 特別配当　８円00銭

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	0.7	5,040	4.3	5,040	3.3	3,300	△12.5	134.57

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　　ー社（社名）　ー　　、除外　　１社（社名）　株式会社エム・エス・シー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	26,600,319株	2025年12月期	26,600,319株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	2,036,639株	2025年12月期	2,066,516株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	24,548,649株	2025年12月期３Ｑ	24,517,998株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P.４「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

2026年11月12日にTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の動きが続く中で、個人消費の持ち直しの動きが見られるものの、米国の通商政策や中東情勢等の影響を注視する必要があるなど、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループ（当社及び当社の関係会社）が属するディスプレイ業界につきましては、都市再開発の進展、収益改善に伴う企業の設備投資に加え、インバウンド需要や消費スタイルの多様化等を背景とする新装・改装需要は引き続き底堅く推移しております。このような環境の中、当社グループは2026年12月期からの３か年を計画期間とする中期経営計画「拡大成長」に基づき、「商いの共創パートナー」及び「全社員総合職の実現」を定性目標に掲げるとともに、「売上高800億円」「営業利益率８％」「ROE12％」「配当性向50％以上」を定量目標として設定しております。これまで培ってきた競争優位性をさらに強化し、人材と組織の高度化を推進することで、持続的な成長の実現を目指しております。

事業面においては、顧客の設備投資意欲が底堅く推移する中、既存事業の深化による収益力向上に加え、案件ごとの提案精度やプロジェクト推進力の強化に努めてまいりました。また、安定的かつ継続的に受注機会を獲得できる体制の構築を進め、中長期的な成長を支える事業基盤づくりに取り組んでおります。

運営面においては、持続的な成長を支える人的資本への投資を強化するとともに、社員一人ひとりの主体的な挑戦を支援するための制度設計や組織基盤の整備を推進いたしました。また、デジタル技術を活用した業務効率化や生産性向上に加え、働きやすい職場環境の整備を進めてまいりました。

以上を踏まえ、当第３四半期連結累計期間における経営成績は次の通りとなりました。

（売上高）

受注環境が堅調に推移する中、案件の大型化を背景として、主に各種専門店分野及びサービス等分野が伸長したことから、売上高は514億21百万円（前年同四半期比0.7％増）となりました。

（営業利益）

高付加価値案件の増加により売上総利益率を押し上げたことから、営業利益は41億29百万円（前年同四半期比17.6％増）となりました。

（経常利益）

営業外収益に受取利息等、営業外費用に支払利息等を計上した結果、経常利益は41億81百万円（前年同四半期比18.2％増）となりました。

（親会社株主に帰属する四半期純利益）

税金等調整前四半期純利益に法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億11百万円（前年同四半期比18.0％増）となりました。

なお、当社グループはディスプレイ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載に代えて、市場分野別に記載しております。

市場分野別の売上高は次の通りであります。

区分	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）		当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）		増減	
	売上高 （百万円）	構成比 （%）	売上高 （百万円）	構成比 （%）	売上高 （百万円）	増減率 （%）
複合商業施設 ・総合スーパー	11,111	21.8	8,688	16.9	△2,423	△21.8
食品スーパー ・コンビニエンスストア	5,174	10.1	5,294	10.3	120	2.3
各種専門店	15,239	29.8	16,987	33.0	1,748	11.5
飲食店	7,083	13.9	6,612	12.9	△471	△6.7
サービス等	12,453	24.4	13,838	26.9	1,385	11.1
合計	51,062	100.0	51,421	100.0	358	0.7

・複合商業施設・総合スーパー分野は、前期に手がけた複合商業施設の大型案件が一巡したことから、前年同四半期を下回る売上高となりました。
・食品スーパー・コンビニエンスストア分野は、食品スーパーにおいて大型の新装案件を手掛けたことから、前年同四半期を上回る売上高となりました。
・各種専門店分野は、服飾雑貨店において大型旗艦店及びハイブランド店を手掛けたことに加え、ドラッグストアにおいて新装・改装案件が増加したことから、前年同四半期を上回る売上高となりました。
・飲食店分野は、出店強化に伴う新装案件が堅調に推移したものの、改装案件が減少したことから、前年同四半期を下回る売上高となりました
・サービス等分野は、医療・福祉施設において複数の大型案件を手掛けたことに加え、顧客体験価値向上を目的としたホテルの改装案件が増加したことから、前年同四半期を上回る売上高となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産は、457億25百万円（前連結会計年度末比５億91百万円増）となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し、311億33百万円となりました。主な要因は、完成工事未収入金及び契約資産が11億98百万円、未成工事支出金が３億28百万円増加したものの、現金及び預金が15億53百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ６億60百万円増加し、145億91百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産が４億31百万円、有形固定資産が１億48百万円増加したことによるものです。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債は、98億27百万円（前連結会計年度末比３億89百万円減）となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ３億72百万円減少し、91億82百万円となりました。主な要因は、賞与引当金が４億27百万円、工事未払金が３億48百万円増加したものの、その他に含まれる預り金が４億46百万円、未払消費税等が２億87百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少し、６億44百万円となりました。主な要因は、長期借入金が47百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は、358億97百万円（前連結会計年度末比９億81百万円増）となりました。主な要因は、利益剰余金が７億76百万円、その他有価証券評価差額金が２億90百万円増加したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年２月12日に公表いたしました2026年12月期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,865,240	13,311,268
受取手形	582,051	426,520
完成工事未収入金及び契約資産	15,275,222	16,473,312
未成工事支出金	490,581	818,813
材料及び貯蔵品	8,874	8,743
その他	408,437	597,933
貸倒引当金	△428,461	△502,904
流動資産合計	31,201,945	31,133,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,750,101	2,829,526
土地	7,034,761	7,034,761
その他（純額）	247,318	316,185
有形固定資産合計	10,032,180	10,180,473
無形固定資産		
その他	299,547	380,282
無形固定資産合計	299,547	380,282
投資その他の資産		
その他	3,600,551	4,031,544
貸倒引当金	△811	△710
投資その他の資産合計	3,599,740	4,030,834
固定資産合計	13,931,468	14,591,589
資産合計	45,133,414	45,725,276
負債の部		
流動負債		
工事未払金	4,975,911	5,324,548
1年内返済予定の長期借入金	5,460	－
未払法人税等	830,890	762,944
賞与引当金	165,200	592,768
役員賞与引当金	57,900	－
完成工事補償引当金	32,930	33,041
受注損失引当金	4,331	6,761
その他	3,481,945	2,462,463
流動負債合計	9,554,569	9,182,529
固定負債		
長期借入金	47,460	－
退職給付に係る負債	28,464	25,196
長期未払金	154,067	154,067
その他	432,049	465,568
固定負債合計	662,041	644,832
負債合計	10,216,611	9,827,361

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,537	3,395,537
資本剰余金	3,628,043	3,654,528
利益剰余金	28,566,595	29,342,999
自己株式	△1,421,198	△1,398,699
株主資本合計	34,168,977	34,994,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	484,632	775,374
為替換算調整勘定	106,093	106,832
退職給付に係る調整累計額	85,368	21,342
その他の包括利益累計額合計	676,094	903,549
非支配株主持分	71,730	－
純資産合計	34,916,802	35,897,915
負債純資産合計	45,133,414	45,725,276

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高		
完成工事高	51,062,460	51,421,112
売上原価		
完成工事原価	45,110,953	45,069,838
売上総利益	5,951,506	6,351,274
販売費及び一般管理費	2,440,488	2,221,947
営業利益	3,511,018	4,129,326
営業外収益		
受取利息	15,909	32,663
受取配当金	13,242	19,711
その他	12,800	13,729
営業外収益合計	41,952	66,104
営業外費用		
支払利息	4,690	3,677
為替差損	4,126	2,941
支払手数料	3,090	1,461
その他	4,024	5,385
営業外費用合計	15,931	13,465
経常利益	3,537,038	4,181,965
特別利益		
投資有価証券売却益	76,732	15,450
関係会社株式売却益	－	7,215
特別利益合計	76,732	22,665
特別損失		
投資有価証券売却損	5,370	－
特別損失合計	5,370	－
税金等調整前四半期純利益	3,608,400	4,204,630
法人税、住民税及び事業税	1,370,898	1,296,263
法人税等調整額	△239,422	1,348
法人税等合計	1,131,475	1,297,611
四半期純利益	2,476,925	2,907,019
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	9,512	△4,940
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,467,412	2,911,959

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	2,476,925	2,907,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,630	290,742
為替換算調整勘定	△24,665	739
退職給付に係る調整額	△263,844	△64,026
その他の包括利益合計	△225,879	227,454
四半期包括利益	2,251,045	3,134,474
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,241,532	3,139,414
非支配株主に係る四半期包括利益	9,512	△4,940

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当第３四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であった株式会社エム・エス・シーの全保有株式を2026年２月27日付で譲渡したことにより、連結の範囲から除外しております。なお、みなし譲渡日は2026年１月31日としているため、みなし譲渡日までの損益計算書を連結しております。

（セグメント情報等）

当社グループは、ディスプレイ事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、 次の通りであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	272,619千円	223,574千円